



にかほ 市議会だより



『(株)にかほコールセンター』研修 (むらすぎ荘)

12月定例会

一般質問	2～5
12月定例会	6・7
質疑・討論	8
委員会審査報告	9・10
常任委員会研修報告	10・11
議会報告会行政からの回答	12・13
議会活動	13
「傍聴席」から・編集後記	14

一般質問は、12月10・11日に行われ、7名の議員が市政全般にわたり、当局の所信や見解をただしました

加藤照美 議員（一括質問）

◇消火器の点検内容と詰め替えに助成することについて

◇自転車の放置の防止に関する条例制定について

◇選挙の投票日について

◇公募制による人事異動について

佐々木正明 議員（一問一答）

◇奥の細道芭蕉記念館について

◇総合発展計画と25年度予算編成の考え方について

竹内 賢 議員（一問一答）

◇にかほ市観光物産センター（仮称）整備構想について

◇象潟駅跨線橋改修工事に市の対応を問う

◇図書館整備計画の実現に向けた着実で具体的な方針づくりを

奥山収三 議員（一括質問）

◇今後の公共施設管理運営について

佐々木弘志 議員（一括質問）

◇平成25年度予算について

◇空き家対策について

◇介護保険料について

◇防災計画の進捗状況と避難場所・避難路について

伊東温子 議員（一問一答）

◇風車建設についての市の取り組みについて

◇子ども達の健やかな育ちのための相談窓口の設置について

村上次郎 議員（一問一答）

◇住宅リフォーム制度の継続を

◇地域振興基金積立金の活用は弾力的に

◇修学旅行等を生かして夫婦町との絆を深めたら

◇オスプレイの秋田県上空飛行の禁止を



12月定例会一般質問

消火器購入や薬剤詰め替えに助成を



加藤 照美 議員

質問 消火器の購入や薬剤の詰め替えに、補助制度を設けているまちもありません。本市においても導入する考えはないか。

市長 市では、安全安心なまちづくりのために、さまざまな取り組みを実施しています。地域防災力向上のため、自主防災組織の育成強化に努めると共に、にかほ市自主防災組織育成補助金を活用しながら組織の充実を図っているところです。自治会の防災意識も高まり、個人においても意識向上が図られているものと考えているところです。

個々の消火器点検などについても、自治会や自主防災組織が役割を担い地域共助として取り組んでいくことが大切でないかと考えています。消火器購入においては、個々における防災へ備えた心構えとして、おのおのが防災への取り組みとして御理解をいただきたいという思いから現段階では、助成については考え

ておりません。

自転車放置防止に関する

条例制定について

質問 仁賀保、金浦、象潟の駅前には、放置自転車が何台も見受けられます。良好な生活環境の保持と駐輪場秩序確立のため条例制定の考えはありませんか。

市長 駐輪の秩序については、個人のモラルの問題です。各施設においては、注意等の表示により対応すべきと考えております。引き続き関係機関との連携、協力しながら啓蒙活動による周知を徹底したいと考えています。したがって現段階では、条例制定は考えておりません。

公募制による

人事異動について

質問 職員の異動に伴う、公募制度導入について市長の考えを伺います。

市長 異動の要素は、個々のさまざまな要素が考慮されることから、雇用側の人事権に基づき任意で行われるべきものと考えます。提案のありました募集ポスト設置、チャレンジ制度、庁舎育成制度、事業部長によるドラフト制度などは、職員の労働意欲やモチベーション、人間関係などへの影響が懸念されることです。このことから庁舎内公募制による人事異動の導入は現在のところ考えておりません。



正明 議員
佐々木

奥の細道 芭蕉記念館について

質問 観光立市にかほ市として芭蕉なくして観光面で語ることが考えられるか。

市長 天然記念物象潟は、歌枕の地として全国にもその名が知られ、芭蕉を初め多くの文人、墨客が訪れるなど、歴史的にも文化的にも貴重な財産であると考えております。

昨年度作成した「象潟文学マップ」や遊佐町観光協会作成の「奥の細道歩くマップ遊佐・象潟版」など芭蕉ゆかりの地を紹介してまます。

質問 現在の郷土資料館に、「おくの細道最北の地、象潟芭蕉記念館」の立て看板を郷土資料館の入り口の右側に立てることはできないか。

教育長 資料館をほかの既存の施設に移して、新たに、にかほ市の郷土資料館として運営できないものか、そして現資料館は名前を変更して、松尾芭蕉に特

化した常設展示を専門に行うことができないか、そのようなことを検討しているところでありまます。

そうすることで仁賀保地区には齋藤憲三、金浦地区では白瀬轟、象潟地区には松尾芭蕉と、バランスよく三地域にそれぞれ特色のある館ができるのではないかと考えております。



郷土資料館

12月定例会一般質問

にかほ市観光物産センター(仮称)整備構想について



賢 議員
竹内

「にかほ陣屋」予定地



質問 整備基本構想検討・策定委員会として「にかほ陣屋」が開設される動向についてどのよう検討されて提言書ができたのか、その経緯について伺います。

市長 本委員会が終了し、提言書をいただいたのが昨年度の3月30日でした。

その時点で「にかほ陣屋」の整備計画はなく、情報等は全くありませんでした。したがって、温泉保養センターはまます

に隣接して整備を進める施設を踏まえた提言書の内容とはなっておりませんでした。しかし、ねむの丘は本市観光の中心的施設、にぎわいを創出するための施設として位置づけられておりますので、引き続き施設の整備に向けて準備作業を進めてまいりたいと思っております。

質問 道の駅象潟「ねむの丘」周辺と想定している場所はどの辺ですか。

市長 スカイコリドールの跡地、それから、今の現状を見てみると、バギーカーの利用はそんなにないわけです。バギーコースも含めた区域を範囲としたいと現段階では思っています。



▲スカイコリドール跡地(ねむの丘)



三員 奥山 収 議員

今後の公共施設 管理運営について

質問 にかほ市には合併以前、旧町当時に建設された多くの公共施設があります。

箱物系の施設の中で各自治会等に無償譲渡された施設もありますが、現在ある施設を全部現状のまま管理するのは財政的にも不可能と思いますので、将来にわたり管理する基本的な考え方、公共施設のあり方に関する提言書をどのように反映させるのか、市民へのアンケート調査をおこなう考えはあるのか伺います。

市長 今後の健全な財政運営の維持を図るためにも、公共施設の効率的な管理運営に取り組んでいく必要があると考えており、現存する施設を検証し類似施設の再編・統合・廃止も含めて検討する必要があります。

検討委員会は公募委員を含む6名の市民で組織されたもので、貴重な意見をいただいております。再編計画の策定作業中であります。

アンケート調査については、検討委員会のメンバーは市民でありますので、今のところ考えておりません。

質問 建石団地の市営住宅等は今後どのように管理していくのか伺います。

産業建設部長 2年前に住宅マスタープランをつくりまして、その中で将来構想をあげておりますので現在検討しているところです。



▶ 建石団地(象潟)

12月定例会一般質問

平成25年度予算について



三員 佐々木 弘 議員

質問 予算編成方針と現時点で考慮中の重点施策の3点ほどについて、地域要望や諸団体からの主なものと取り組みについて、予算編成のスケジュールについて伺います。

市長 一番は雇用の創出と確保対策、それから熱回収施設、ゴミの焼却施設の本格的な整備に向けた取り組みの実施、ねむの丘の新たな物産センターの基本計画をまとめることが、平成25年の重点施策と考えております。

要望された事項の取り組みについては、今後現地調査の上、緊急性・危険度・事業効果・地域的なバランスなどを考慮し、財政状況を踏まえながら予算に反映してまいります。

ります。予算の編成スケジュールについては11月1日付で各部長に通知致しまして、12月下旬から1月中旬頃までにヒアリングを行い1月下旬に市長査定、2月中旬までに予算内示を行いたいと考えております。

質問 各町内会や諸団体からの要望、要請等について今まで以上に政策提言に重きをおくようにすると、さらに幅広い市民参加型の協働のまちづくりが進展されるのではないかと伺います。
市長 まちづくりの基本は、主役は市民であると思っておりますので、市民の皆さんが地域の活性化に積極的に取り組んでいく姿勢が必要だと思えます。





伊東 温子 議員

風車建設についての市の 取り組みについて

質問 風車稼働による影響について、市民から何か話は出ていますか。

総務部長 金浦臨海工業団地に入っている1社から、風切り音、振動、低周波音の人体への影響について相談がありました。風況調査や環境影響調査などを行って同意を得たものでありましたがその周辺にある企業への説明が不十分であったようです。今後何か懸念があれば誠意をもって課題の解決に当たることにしております。

質問 風車の近くに生息する生物の調査は行われていますか。

総務部長 出力が一万k/w以上の風力発電施設を設置する場合は事業者自ら調査予測評価を行う義務がありますが、七五〇k/w未満についての規定はございませんが、自主的に環境アセスを実施しているとの事です。又設置後の環境影響についても事業者に指導してまいりたいと思います。

質問 景観阻害などの話はあり

ますか。

総務部長 既に建設稼働されている風力発電施設につきましては、景観を阻害しているなどの苦情はございません。

質問 閑地区の風車の件や設置について質問状が出されていると思います。景観が損なわれるという内容ですが。

企画課長 8月に提出され受け取りました。建設位置が特定されたわけでもございませし、事業者においては環境アセスを行い、今心配されるような事も含めてまず調査をやるというように伺っております。



▲風車（金浦）

12月定例会一般質問

住宅リフォーム制度の継続を



村上 次郎 議員

質問 これまでの住宅リフォーム制度の活用状況と地域経済への波及効果をどのように見ているかお尋ねします。

市長 平成24年度の途中ですが7億200万円ぐらいたなっております。やはり地域経済への波及効果は大変大きいと思います。これにより市内産業の活性化と雇用の創出に大きく貢献しているものと考えております。

質問 地域振興基金の積立金をどうするのかというところで検討、協議についてお尋ねします。

総務部長 市自治会長連絡協議会の方々等12名と地域からの3名計15名で協議会を設置して制度への理解と運用について協議してきました。大筋の意見がほぼ出尽くし、検討結果をまとめ上げたところですので、できるだけ速

やかに地域振興協議会を立ち上げて、交付金を地域の活性化に有効に活用してほしいと考えております。

質問 修学旅行などを生かしながら夫婦町の絆を深めていったらどうかということについてお尋ねします。

教育長 市内の全小学校7校、全て松島、仙台への修学旅行を行っております。旅行日程と時間を配慮しながら「比翼塚」「紅蓮」「日時計」などの見学を組み入れることは可能であると思います。絆を深めるという点においては平成25年度、院内小の修学旅行において松島第2小の児童と交流する事を決定しております。なお小学生児童のスポーツ交流についても支援していきたいと考えております。



▲松島

12月定例会(12月5日～20日)

平成24年度各会計補正予算を可決

第7回12月定例会は、12月5日から20日まで開かれ、平成24年度一般会計補正予算など23件の議案と議員提案11件が提出されました。

平成24年度一般会計補正予算については、特別委員会に審査を付託し、最終日の本会議において委員長報告を行い、原案のとおり可決されました。

このほか、条例関係16件、特別会計等17件が提出され、いずれも原案どおり承認・可決しました。また、議員提案について9件が可決、2件が否決されました。陳情は8件審査され5件が採択、3件が不採択となりました。

平成24年度 一般会計・特別会計補正予算

〔一般会計〕

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億5,484万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ144億2,273万円とするものです。歳入の主なものは、国庫支出金では、自立支援給付費負担金、児童運営費負担金、仁賀保勤労青少年ホームの耐震化工事等にそれぞれ増額計上しております。歳出の主なものとしては、地上デジタルテレビ難視聴地域を解消するための無線システム普及支援事業費等補助金、障害者福祉サービス費、保育園への年度途中入所児童の増加により保育所運営費負担金、国の経済危機対応地域活性化予備費で県事業として実施する金浦漁港の防波堤等を整備する地域水産物供給基盤整備事業費負担金、勢至公園の観音瀧の排水改良を行う勢至公園水辺環境整備工事、仁賀保勤労青少年ホーム耐震化改修事業の工事・設計・管理委託料及び工事費、に追加計上しております。

〔特別会計〕

- ・国民健康保険事業特別会計事業勘定 3,478万6,000円を追加し、総額 31億7,470万3,000円
- ・簡易水道特別会計 165万円を追加し、総額 7,811万7,000円
- ・公共下水道事業特別会計 3,110万円を減額し、総額 10億1,428万7,000円

12月定例会に上程された議案

議案番号	件名	議決の結果
議案第98号	平成24年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の報告及びその承認について(専決第7号)	承認
議案第99号	にかほ市防災会議条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第100号	にかほ市災害対策本部条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第101号	にかほ市公民館条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第102号	にかほ市図書館条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第103号	にかほ市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第104号	にかほ市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第105号	にかほ市が管理する市道の構造の技術的基準等を定める条例制定について	可決
議案第106号	にかほ市地区計画等の案の作成手続に関する条例制定について	可決
議案第107号	にかほ市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第108号	にかほ市市営住宅条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第109号	にかほ市市営住宅の整備基準を定める条例制定について	可決
議案第110号	にかほ市下水道条例の一部を改正する条例制定について	可決
議案第111号	にかほ市ガス事業及び水道事業の剰余金の処分等に関する条例制定について	可決
議案第112号	にかほ市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例制定について	可決
議案第113号	あらたに生じた土地の確認について	可決
議案第114号	字の区域の変更について	可決
議案第115号	損害賠償の額を定めることについて	可決
議案第116号	にかほ市が保育を実施する児童に秋田市立保育所を使用させることに関する協議について	可決
議案第117号	平成24年度にかほ市一般会計補正予算(第7号)について	可決
議案第118号	平成24年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算(第3号)について	可決
議案第119号	平成24年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	可決
議案第120号	平成24年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について	可決
議提第10号	地域経済活性化と雇用対策強化の為の地方財政の充実を求める意見書	可決
議提第11号	にかほ市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について	可決

議案番号	件名	議決の結果
議提第12号	にかほ市議会基本条例の一部を改正する条例制定について	可決
議提第13号	オスプレイの配備と秋田県上空での飛行撤回を求める意見書	可決
議提第14号	消費税増税の中止を求める意見書	否決
議提第15号	安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める意見書	可決
議提第16号	介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める意見書	可決
議提第17号	「教育費無償化」の前進をもとめる意見書	可決
議提第18号	「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書	可決
議提第19号	最低保障年金制度を消費税によらないで創設することを求める意見書	否決
議提第20号	雇用対策調査特別委員会設置に関する決議	可決

賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。

※佐藤文昭議長は裁決に加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	村上次郎	竹内睦夫	佐々木弘志	伊東温子	鈴木敏男	宮崎信一	飯尾明芳	佐々木正明	小川正文	市川雄次	菊地衛	池田甚一	奥山収三	竹内賢	加藤照美	伊藤知元	佐藤藤元	齋藤修市		
議提第13号	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
議提第14号	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	否決
議提第19号	○	●	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	●	●	●	否決

○：賛成 ●：反対

陳情

陳情の件名	陳情者の氏名	結果
オスプレイの配備と秋田県上空での飛行撤回を求める陳情	秋田県春闘共闘懇談会 代表委員 中村秀也他1名	採択
消費税増税に関する意見書の提出について	秋田県商工団体連合会 会長 小玉正憲	不採択
安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也	採択
介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める陳情書	秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也	採択
「教育費無償化」の前進をもとめる陳情書	秋田県ゆきとどいた教育をすすめる会 会長 沼田敏明	採択
「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる陳情書	秋田県ゆきとどいた教育をすすめる会 会長 沼田敏明	採択
国に生活保護基準の引き下げをしないことを求める陳情書	秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺淳	不採択
最低保障年金制度を消費税によらないで創設することを求める陳情	全日本年金者組合秋田県本部 本荘由利支部執行委員長 佐藤 一二三	不採択

決議・意見書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ・ 地域経済活性化と雇用対策強化の為の地方財政の充実を求める意見書
- ・ オスプレイの配備と秋田県上空での飛行撤回を求める意見書
- ・ 安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める意見書
- ・ 介護職員処遇改善加算の継続、拡充を求める意見書
- ・ 「教育費無償化」の前進をもとめる意見書
- ・ 「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる意見書

〈 質 疑 〉

議案105号
にかほ市が管理する市道の構造の技術的基準等を定める条例

問 この条例で何がどう変わるのか外郭的な説明を求めます。

答 市道を建設または改築する際に適用する道路法による基準を道路管理者が定めるもので、現在ある道路そのものは変わりません。

・ 市道の構造の技術的基準で計画する道路の計画交通量や設計速度に依りて幅員、線形、勾配などの基準を定める。
・ 市道における道路標識等の寸法を定める。
・ 高齢者、障害者等の移動の円滑化の促進に関する法律に基づき道路歩道の幅員や乗り合い自動車停留所等の設置基準を定めるなどです。

議案106号
にかほ市地区計画等の案の作成手続きに関する条例制定について

問 にかほ市の原案の公告は3庁舎掲示板のみです。公告以外の方法の検討は？

答 必要に応じて説明会の開催や広報紙への掲載等の措置をと

ることができません。

一般会計補正予算(第7号)

問 中島台レクの森のトイレ増設や駐車場の管理費徴収等の今後の方針について県との協議検討は？

答 トイレ増設を平成25年度要望しましたが、当面予定はないとの回答でした。
駐車場の管理費徴収について県からアドバイスを受けました

が、森林管理者との協議が主で一律な金額を徴収するには協議会の設置が必要ということですが、現段階では協力を金をお願いで運用していきたいという考えで進めております。

問 中島台井戸掘削工事の必要性と工事内容は？

答 管理棟で使用している雑用水は東北電力の発電用の導水路からの引き込みで、平成20年頃から東北電力から改善措置を講じるよう指導を受けていました。県と協議し今年度県単独事業として工事が行われたものです。

大きさとしては深さ45メートル、仕上げ口径は100ミリメートルです。掘削後は井戸ピット築造や揚水ポンプ、配水

管の附帯工事も完了し、管理棟で井戸水が使用できるようになりました。

問 仁賀保公民館の石綿撤去工事で石綿の使用されていた場所、状況、種類、量は？作業は規則に則って行われたか？工事後の測定は？

答 秋田環境測定センターの調査で、ボイラーの通気用煙突内部の断熱材としてアモサイトが使われ、3,000立方メートルに13検出され、量は1.3トン発生したことがわかりました。
石綿障害予防規則に基づき労働基準監督署の立ち会いの上で、高水圧で煙突内部の除去工事を10月22日から26日まで実施し、大仙市の秋田県環境保全センターへ搬出しました。終了後の測定はしておりません。

〈 討 論 〉

陳情9号
消費税増税に関する意見書の提出について

反対討論

佐々木正明議員

財源が無くては社会保障や生活弱者の救済などの対応はできません。子どもや孫たちの将来

に重い負担をかけないためにも反対します。

賛成討論

竹内 賢議員

社会保障と税の一体改革として、逆進性の高い消費税増加だけです。大企業の内部留保を出すべきであり賛成します。

陳情14号
国に生活保護基準を引き下げないことを求める陳情書

賛成討論

村上 次郎議員

生活保護基準の引き下げは最低賃金や年金、就学援助、保育料、税や社会保障の負担等に連動するものなので賛成します。

陳情15号
最低保障年金制度を消費税に求めないで創設することを求める陳情

反対討論

佐々木正明議員

最低保障年金は消費税と一体のもの。財源なくして最低保障年金制度はありえないので反対します。

委員会審査報告

総務常任委員会

当委員会に付託された議案2件と陳情3件について、審査の内容と結果を報告します。

にかほ市防災会議条例の一部を改正する条例制定についてにかほ市災害対策本部条例の一部を改正する条例制定についてはいずれも災害対策基本法の一部が改正されたことに伴い、防災会議の事務と組織についての見直しと防災会議の新たな役割として防災に関する重要事項を審議することに改正されたものです。いずれも全員の賛成で可決しております。

つぎにオスプレイの配備と秋田県上空での飛行撤回を求める陳情、消費税増税に関する意見書の提出について、最低保障年金制度を消費税によらないで創設することを求める陳情の3件については、市民の安心、安全を守るため安全性が確立されていないものについては飛行は認められないと言うことと、消費税関係については、増税に関して市民感覚として税が上がるということについては抵抗があるだろうと、そしてまた、年金だ

けでは生活できないという実態があるようですのでこの陳情については採択するべきであるとの意見があり、いずれも賛成多数で採択されております。

予算特別総務小委員会

平成24年度にかほ市一般会計補正予算(第6号)の専決処分の報告及びその承認について、平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第7号)中、当総務委員会が所管する部分については、全員の賛成で承認、可決しております。

総務常任委員長

加藤 照美



▲オスプレイ

教育民生常任委員会

本委員会に付託された案件は条例の一部を改正する条例制定が3件、協議事項が1件、補正予算が2件、陳情が5件あります。条例改正は公民館及び図書館の改修工事完了による運営方法の改正、廃棄物処理に係る技術者資格の内容であり、当局の答弁で補正予算2件を含め全員の賛成で可決しております。

陳情については「国に生活保護基準の引き下げをしない事の陳情書」については、賛成少数で不採択になりました。

予算特別教育民生小委員会

平成24年度一般会計補正予算(第7号)教育委員会関係では、新聞を活用した教育のあり方、節電についての教育方法、また工事費1億4000万円の仁賀保青少年ホーム耐震化、及び改修について、工期、耐震度の質問がありました。工期につ

いては平成25年4月～8月中旬の予定、また耐震度についてはIS値で基準値の0.75以上にするとの答弁でした。

市民福祉部関係では、防犯街灯等対策費350万円や、障害者福祉費5、295万円について該当事数等の質問がありましたが、当局の答弁により、全員の賛成で可決されました。

教育民生常任委員長

斎藤 修市



▶仁賀保青少年ホーム

委員会審査報告

産業建設常任委員会

付託された13議案は、いずれも全員の賛成により可決されました。

今回の議案の多くが、地方主権改革一括法の施行により、それまで省令等で定められていた基準が市条例に委任されたことによる条例制定です。

例えば、「にかほ市が管理する市道の構造の技術的基準等を定める条例制定について」を見ても、これまで各省令等で規定されていた市道の構造基準等が、今後は市条例の中で規定されることとなります。

予算特別産業建設小委員会

一般会計補正予算（第7号）中、産業建設部及び農業委員会に係る款項目は全員の賛成により可決されています。

中山間地域等直接支払交付金返還金について、「農振地域内の農用地に支払われるものが、非農用地にも支払われていたので返還しなければならぬ」とは具体的にどういふことか」との質問に対し、「所有者が農振地

域内の土地の一部を除外していたのに、現状が田んぼのところを含めていたためです。その分について自主返納をするものです。」

また、今後の公営住宅の需要と供給から今後の公営住宅施策の在り方についての質問がなされ、担当課からは「基本計画にもあるように25年度以降は、新しい物を建てず、長寿命化をもつて今あるものを活用していきたい」との答弁がなされています。

産業建設常任委員長

市川 雄次

▼公営住宅(仁賀保)



▲公営住宅(金浦)

行政視察報告

総務常任委員会

平成24年10月24、26日

沼津市 視察目的

沼津市では自治会単位での避難訓練や防災ラジオの配布、また高齢者、障害者等の世帯を中心に家具転倒防止の補助制度等も考慮され、各制度の充実化が図られている。

また津波対策として平地等や避難場所が遠隔地の地域では「命山」と称した築山式の高台を設け通常は公園、憩いの場とする構想で二か所を検討中であるということ、また津波から漁港を守るために大規模な水門を造り付随する展望台を備えて観光施設としている。

本市と同じように消防団員の減少があり成人式の折に募集チラシを配布すると共に年二回広報にも掲載し、団員を雇用している事業所には協力表示証を交付する等積極的に取り組んでいる。

秦野市 視察目的

公共施設の再配置計画について現在ある公共施設を今後将来にわたり維持してゆくには財政不足となり、ハコモノは作らない・後世に負担を残さない等々を基本に三年かけて公共施設白

書を作成している。

施設更新には優先順位を付けて客観的評価で、当にかほ市の人口規模、公共施設の状態を比較された説明も受けました。

どうしても作らざるを得ないハコモノはその面積分とほぼ同じ面積を持つ既存の施設を廃止するという思い切った方法です。

行政や市民にとって都合の悪いことでも全て包み隠さず情報を公開する。秦野市の現状に即した市の地域末端事情を網羅した市民の理解も見やすい白書になっている。

両市の行政視察により、防災に関しては「命山」の築山、消防団員の募集方法、津波防止の水門を観光施設として利用等々、当にかほ市においても十分参考になるものと思われる。

また、公共施設白書では3つの同等施設を持つ本市でも同じ課題を抱える公共施設に関する提言書が検討委員会から出されており、大いに参考にするべきものと思われる。



▶秦野市役所

行政視察報告

教育民生常任委員会

一、日付

平成24年10月22～24日

二、場所

長野県駒ケ根市 市役所

三、視察目的

駒ケ根市における子育て支援及び健康福祉分野における先進的施策について視察研修し、当にかほ市の今後のまちづくり及び委員会活動に反映させる。

四、視察研修の内容

●高齢者福祉に対し注目することとは要介護者の施設よりも予防拠点の整備に力をいれていること。また、認知症の支援については見守りSOSネットワークの組織化、事前登録制度、行方不明者を防災無線で全市に呼びかけるなど全市



▲市職員から説明を受ける

民の協力がうかがえました。また市内の飲食店に健康づくり協力店を作り、お客の要求するメニューを提供する施策も参考になりました。

●最も参考にすべき施策は教育

委員会に「子ども課」を設置し子供教育に対する行政の一元化を実現したことであります。現法においては幼いうち（保育園）は厚生労働省、学校に入れば文部科学省と法律により実務が別々である。妊娠から青少年期までの一貫した教育の必要性を訴え一元化特区の認定をうけたことです。

当にかほ市に於いても教育のあり方について大いに勉強になりました。

▼健康づくりメニューで昼食



産業建設常任委員会

平成24年10月16～18日にかけて、千葉県館山市と東京都墨田区を視察しました。

①「視察目的」

「観光イベント及び観光用新商品開発の取り組みを参考にしながら当市の観光のあり方を考察する」ことが、千葉県館山市を訪問した理由です。

東京都墨田区については、「国内で最初に『中小企業振興基本条例』を制定し、その振興に取り組んできた実績を学ぶこととで、当市の中小企業振興策のあり方を考え、議会として果たすべき役割は何か」を視察目的としています。

②「視察後の感想」

館山市では、首都圏に近いな



▲千葉県館山市

がら、十分に誘客できずにいた時に、国の港湾整備が始まり、これを活用して観光開発が薦められました。

当市でも高速交通網の整備が観光に影響を及ぼすことは必ず、当局も検討委員会を設置するなどして、今後の観光のあり方を定義づけしてきました。今後の効果を検証する時に、館山市のたどった道は十分に考察に値するものと考えます。

墨田区で受けた印象は、当り前の取り組みを当り前としてやっているといるという事です。翻って、当市はどうかと比べたとき決して遜色ないものであるとの印象を受けました。当局には、引き続き中小企業への支援を続けてもらいたいと思います。



▲すみだ中小企業センター

議会報告会の行政からの回答

要望事項の回答について

先般行った議会報告会において、貴重なご意見を頂き誠にありがとうございます。又、市政への要望も十数件頂き、議会として行政に要望し回答を頂きましたので、代表的な件を報告いたします。全項目を知りたい方は議会事務局に回答書があり、閲覧できますので確認頂ければ幸いです。

市政への要望

Q 金浦地区の旧ガス事業所等々が、豪雨による冠水被害が発生しているが、現状把握・改善策を検討していただけますか。

A 上流部に比べ、下流排水溝の断面が不足している。平成25年度に工事を実施する計画です。

Q 防災意識の高揚のため、どのような活動をしているのか。地域間の意識差異の解消策を検討していますか。

A 防災意識に温度差があることは感じている。研修会等に出席する組織としない組織があるのも事実である。地域防災計画に防災教育の推進について具体策を定め、防災意識の向上をはかり、自主防災組織の活性化

Q につなげます。防災無線が聞こえにくい・避難場所・受信方法を検討改善願います。

A 聞こえにくい対策として、事例の携帯電話を利用した防災あんしんメール、又、テレホンサービス(0184-62-9988)で防

Q 災無線と同じ放送を聞くことができません。聞こえづらい原因を調査・確認した上でスピー力の向き等を調整し対応致します。避難場所は県の津波被害想定結果を踏まえた上で検討してまいります。

Q 地区要望に関しては、要望箇所を現地確認して頂きたい。

A 要望箇所の現地確認は、担当で行っています。詳細説明が必要な場合は、立会の上現地確認したいと思えます。

Q 室沢国道7号線改良に伴う街路灯の整備を検討願います。

A 主要な交差点に設置が見込まれていますが、街路灯の設置予定はありませんので、防犯灯で対応することとなります。

街路灯とは

道路全体の安全性向上を目的とするもの。

防犯灯とは

生活者・歩行者の安全確保を目的とするもの。

Q 薫風苑は、有料化するべきでは。

A 各種公共施設等の再編とともに、各施設使用料の均衡化を図る為に検討中であり、薫風苑の有料化についても、平成26年度実施に向けて、検討中であります。

Q 象潟資料館後ろの道路・通学路の拡充をお願いします。

A 地区要望されていますが、拡幅箇所が天然記念物になっていることから、早急な対応は困難な状況であります。しかし、数年来の継続要望でありますので、国・県と協議する為の計画図を早急に作成致します。

Q 投票所をまとめる際は、移動手段確保に配慮してほしい。

A 再編により新投票所までの距離が一定以上(概ね1km以上)遠くなる投票区に対して、投票日当日に限り旧投票所から新投票所迄無料の臨時バスを運行致します。高速道路インターを「象潟鳥海インター」と名付けてほしい。

A インターの所在する「市町

村名」を使用することを基本とされています。しかしこのような要望が多く寄せられた場合は、地元自治体の意見として、国土交通省に要望したいと考えています。

Q 災害時の避難勧告・避難指示等の用語を解るようにして頂きたい。

A 用語の意味を理解できるように、いろいろな機会を通じて説明を行い、防災パンフレット・広報等を活用した周知方法を検討してまいります。

▶金浦地区



▼象潟地区



▼仁賀保地区



特別委員会設置

先の十二月定例会において、特別委員会を設置いたしました。

委員会名

雇用対策調査特別委員会

具体的な調査・対策

- 1 地域の経済・雇用情勢等に関する事項
 - ・ 離職及び再就業の実態調査
 - ・ 市内企業の経営及び雇用等実態調査
 - ・ 雇用維持及び雇用受入れに対する企業ニーズの調査
 - ・ 求人状況の調査
 - ・ 新規産業創出等による市内産業活性化に関する事項
 - ・ 実態調査やニーズに対する対策
 - ・ 地域資源の発掘、活用による新規産業の創出
 - ・ 企業立地及び誘致など雇用の場確保と働きかけ
 - ・ 雇用対策支援に関する事項
- 2
 - ・ 各種支援の実態調査と課題に対する対策
 - ・ 市の各種雇用対策及び支援と市財政
 - ・ 国県の支援プログラム調査
- 3

- 4
 - ・ 県関係部局及び県議会との協調及び支援要請
 - ・ その他関連する事項
 - ・ 離職者及び求職者の生活支援
 - ・ 離職者子弟の子育てや就学支援
 - ・ 新卒者の進路希望と就職状況
 - ・ 各種施策の検証と対策
 - ・ 関係機関との連携した情報収集と対策

委員数 8人

- 委員 村 上 次 郎
 副委員長 佐 々 木 正 明
 委員 竹 内 睦 夫
 委員 鈴 木 敏 一
 委員 宮 崎 信 次
 委員 市 川 雄 次
 委員 伊 藤 知 元
 委員 佐 藤 元
- 委員は各会派より選出し組織しておりました。任期は審査終了迄とさせていただきます。



議 会 活 動

◇議会関係行事

年 月 日	行 事	場 所
H24. 10.29	全国高速自動車道市議会協議会理事会	都 町 市
11. 2	遊佐町議会議員協議会 広域観光部会総会	都 町 市
11. 7	にかほ市・由利本荘市議会議員交流会視察研修	都 町 市
11. 8	全国市議会議長会評議員会	都 町 市
11. 9	遊佐町議会議員協議会幹事会	都 町 市
	各期成同盟会県への要望活動	都 町 市
11.14	県市議会議長会議員研修・交流会	都 町 市
11.16	各期成同盟会日沿道外建設促進要望	都 町 市
11.19	林活議員連盟研修	都 町 市
11.21	遊佐町議会議員協議会	都 町 市
	会派代表者会議	都 町 市
11.28	議会運営委員会	都 町 市
12. 5	第7回定例会（～20日）	都 町 市
12.11	全員協議会	都 町 市
12.13	議会運営委員会	都 町 市
12.17	議会運営委員会	都 町 市
12.18	全員協議会	都 町 市
12.20	全員協議会	都 町 市
H25. 1. 8	議会広報編集委員会	都 町 市
1.21	議会運営委員会	都 町 市
	議会広報編集委員会	都 町 市
1.24	議会広報編集委員会	都 町 市

傍聴席から



金浦 佐々木 菊雄

寒さ厳しい折、大変ご苦労様です。私は長い間故郷を離れ家族との生活が短い期間でしたが、平成二十一年度末に退職し、故郷に戻り現在家族と生活しております。前に勤務していた会社の役員が議会議員でしたので私共勤務も変則休日がたびたびありましたので議員さんに誘われ再三傍聴に出席する機会があり、行政と議員方々の活発な議論を眼前で聴く事が出来ました。丁度その頃故郷でも三町合併問題で盛りあがっていた頃です。振返れば私は半生申し訳無いが行政的にはまったく無関心でしたが平成十七年度に三町合併が決定されて早いもので10年目を目前にし議員の方々は市民の代表として各自選挙で戦い市民の方々も〇〇さんを応援し、選択した議員さんが議会で市政側に対してどの様な取り組み合っているか議論結果は別としても皆さん心配ではな

いですか？

各自健康状態も有りましようが、一度議会開期中に足を運び傍聴に出て来て下さい。自身は議会審議及び一般質問期間には毎度の様に傍聴に出掛け、市政と議員方の誠実なる議論を聴き、又市政と直接話し合いが出来るのは議員さんです。〇〇議員は現在にかほ市少子化対策に対し市政の取り組み方を議論する姿を間近に聴いていると心痛の思いです。まだまだにかほ市には難問が沢山あります。昨今TDKの不況で市政も市民もやや点減状態でしたが市長及び議員方の最善の尽力に依り一步一步前進の状況が傍聴へ行くたびに可決出来て行く姿が聴けます。市民の皆さん是非議会開催中には一人でも多く議会傍聴に参加する事で市政も議員方々も、にかほ市の為に奮闘する事と思えますので傍聴参加を絶対進めます。又傍聴に参加する事にて各自が選択した議員方の活動状況も同時に把握出来ると思いますので市民の皆様には色々とも合共有りましようが是非参加しましょう。最後に議員方々今後益々、にかほ市の為に携行を願います。

編

集

後

記

十二月定例議会が終わり厳しい寒さが続く中、新しい年に替わりました。市民の皆様方、つがなく新年を迎えられたことと思います。

昨年はTDKの経営再編にともない、雇用や経済の激動の中、年末近くに日本の政権が替わり、新しい閣僚で新政権が誕生しました。東日本大震災の復興も遅々として進まず、わが日本は国内のみならず外交的にも

大きな問題（領土問題）を抱えております。新政権が国内外において少しでも良い方向に向かって欲しいものです。当にかほ市にとっても例え僅かでも昨年よりは良い年であって欲しいと切望しております。

編集委員 奥山収三



「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象潟庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎で公開しています。お気軽にご覧下さい。

「市議会だより」表紙の写真を募集します。

《問合せ先》

議会事務局

☎ 43-7511